

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	長野市	代表者名	市長 荻原 健司
担当者部署	地域・市民生活部	連絡先電話番号	026-224-5033
担当者役職	係長	担当者氏名	松井 知也
住所	380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岸本 晃
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	参加者の興味関心にうまく合致する内容で講義いただき、参加者にも大変好評で、講座後の交流会でも多くの質問が出たり、講師にアドバイスを求める姿があった。講師も今後もぜひ支援したいと意欲的だった。
アドバイザーへの要望事項	ありません

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年1月21日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			11時30分	17時00分	30
				活動時間（分）	300
3-2. 派遣場所	会場名	もんぜんぷら座	最寄駅	長野駅	
	所在地	長野市南長野新田町1485-1	最寄駅からの交通手段	徒歩か長野電鉄	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	一般	45人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	以前同長野市内において長野市社会福祉協議会が「住民ディレクター講座」を開催したことがあり、現在も受講した団体が活動されているところがあるものの、今後も継続のためには世代交代も必要である。 また、誰もがスマホやパソコンを使って、インターネットを通じて全世界へ配信できる時代となったが、その活動を体系的に地域づくりと結びつけることができていない状況があった。そのため、自分たちの住む地域の魅力を生きた形で発信するための効果的な方法を知ることが、地域づくりにいかに有用かということを知ることが必要であった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	地域づくりの一つとしての「住民ディレクター」活動を知り、現在その活動を継続している団体を含めたネットワークの構築。 ネットワークがあることによって、相互支援、学びあいの場が生まれ、さらに情報発信力が高まること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①番組づくりは地域づくりとはどういうことか？ ②東峰テレビの施設や道具、番組の紹介 ③村民みんなで創るテレビとは？ ④誰でもどこでもテレビ局を作るため必要なもの ⑤講座内で長野市内の地域で番組をで活動する番組にフィードバックコメントをいただいた ⑥住民でディレクターが市内外にネットワークを持つことの意味を教示してもらった	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	テクニックではなく、機材の良しあしでもなく、住民そのものがつくるテレビ番組により、地域を知ることができ仲間をつくる。 失敗を恐れなくてやってみることが大事であるという認識。どうしても技術が先行しがちな活動のため、本来の目的や効果を実感してもらう機会となった。 中にはプロ・セミプロとして放送に関わる人も参加していたことから、プロボノ的な活動の誘発にもつながる可能性が見えた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 1回の講座で完結しないので、今後もアドバイスをもらいながら新規活動者の獲得やネットワーク構築を目指す
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	上記と同じく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講座満足度「4.31/5点中」地域に活かせるか「4.23/5点中」(アンケートの満足度より)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	誰もが住民ディレクターとして活躍し、長野市内の多く地域に地域の資源を発信する番組ができ、その人たちがゆるやかにつながりながら活動継続していくことを期待する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

